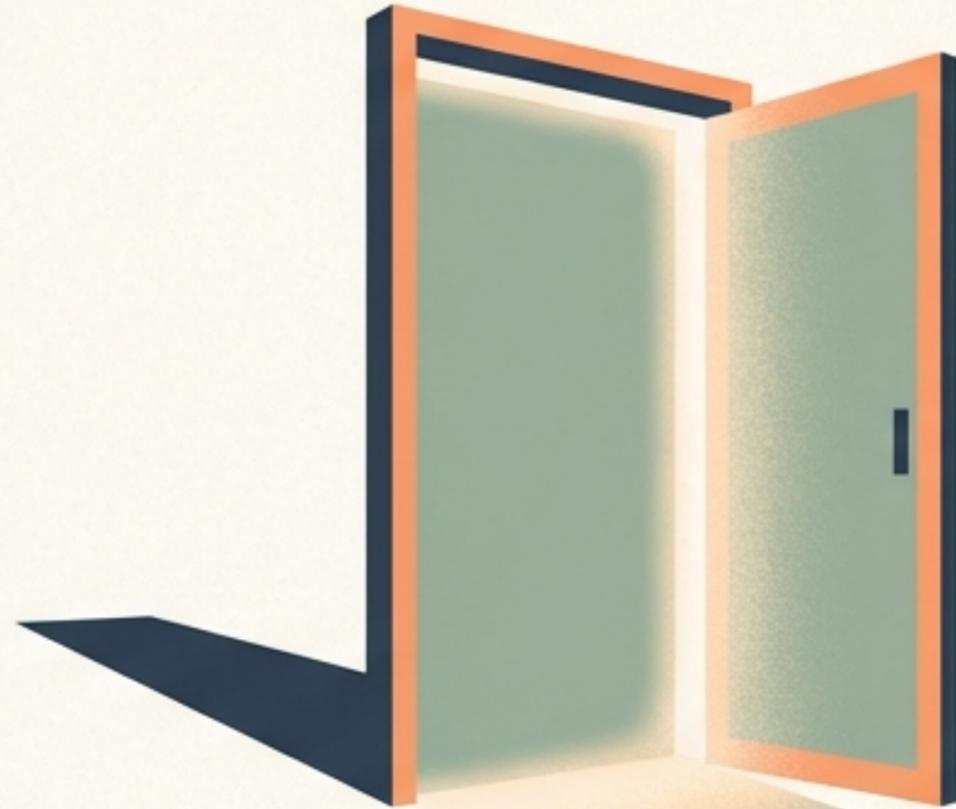


使役形：許可の扉

「～させる」で叶える、相手の「したい」



強制の次は、許可へ。

許可とは？

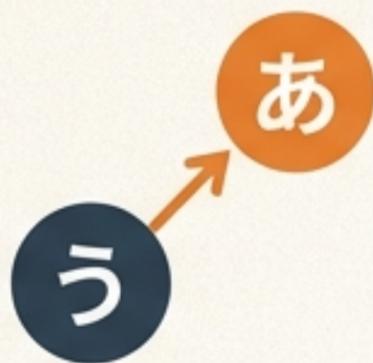


相手が「したい」ことを、権限のある人が「いいよ」と許すこと。

したい (Want) + いいよ (OK) = させる (Let)

「～することを許す」

形の作り方



グループ 1 (u → aseru)	グループ 2 (ru → saseru)	グループ 3 (Irregular)
行く (iku) → 行か せる		する → させる
飲む (nomu) → 飲 ませ る	食べる (taberu) → 食べ させ る	くる → こさせる

瞬発力トレーニング



遊ぶ
(Play)

遊**ば**せる

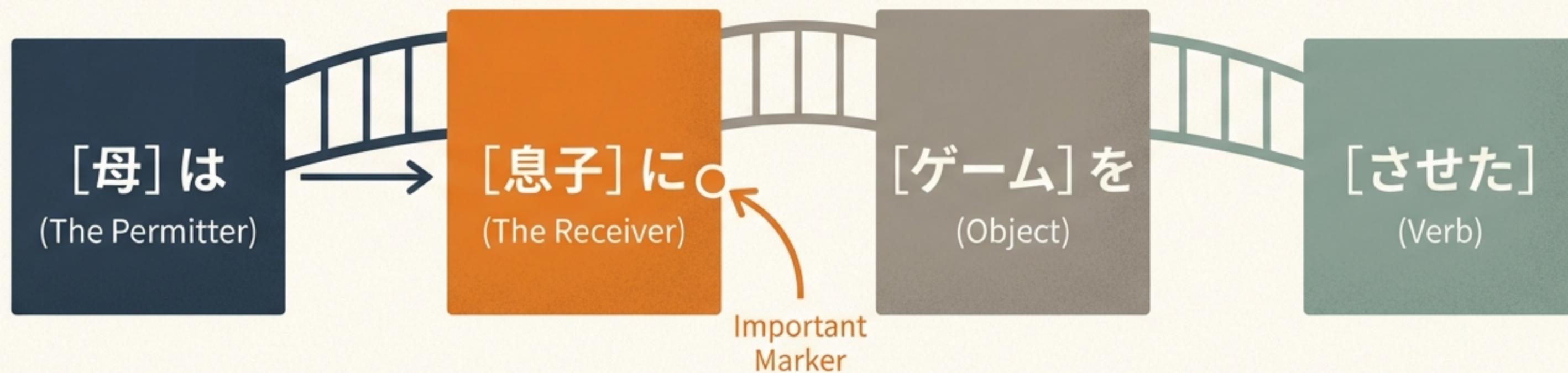
習う
(Learn)

習**わ**せる

待つ
(Wait)

待**た**せる

文の組み立て



母は息子にゲームをさせた。

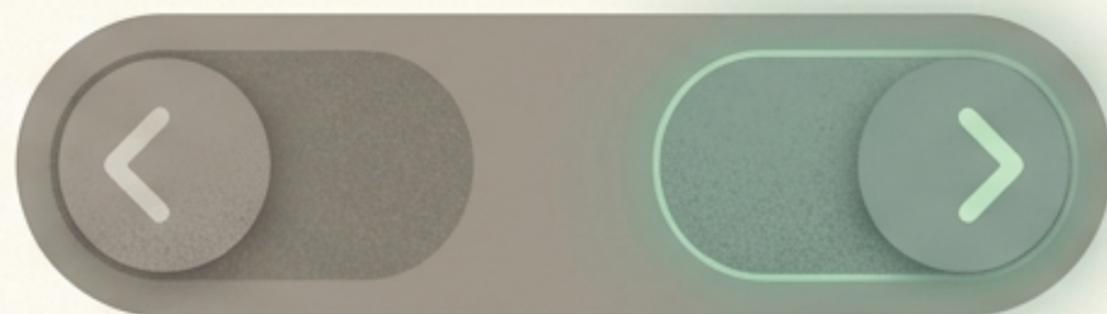
強制？ それとも許可？

形は同じですが、相手の「気持ち」で意味が変わります。

強制 (Force)



嫌がる子供に野菜を
食べさせる



許可 (Permission)



ピアノを習いたい娘
に習わせる

Context determines meaning.

感謝を込めて：「させてくれた」



ただの許可ではなく、「許して
くれた恩恵」に感謝する表現。

使役形
(Causative) + くれた
(Gave me)

先生は早く帰らせてくれた。

ニュアンスの違い

A: 先生は私を帰らせた



Noto Serif JP Regular

Sent me home / Made me leave.

B: 先生は私を帰らせてくれた



Noto Serif JP Regular

Kindly let me go home (Grateful).

場面①：家庭での許可



1日30分だけゲームをさせた。

恩恵 (Benefit)

場面②：上司の優しさ



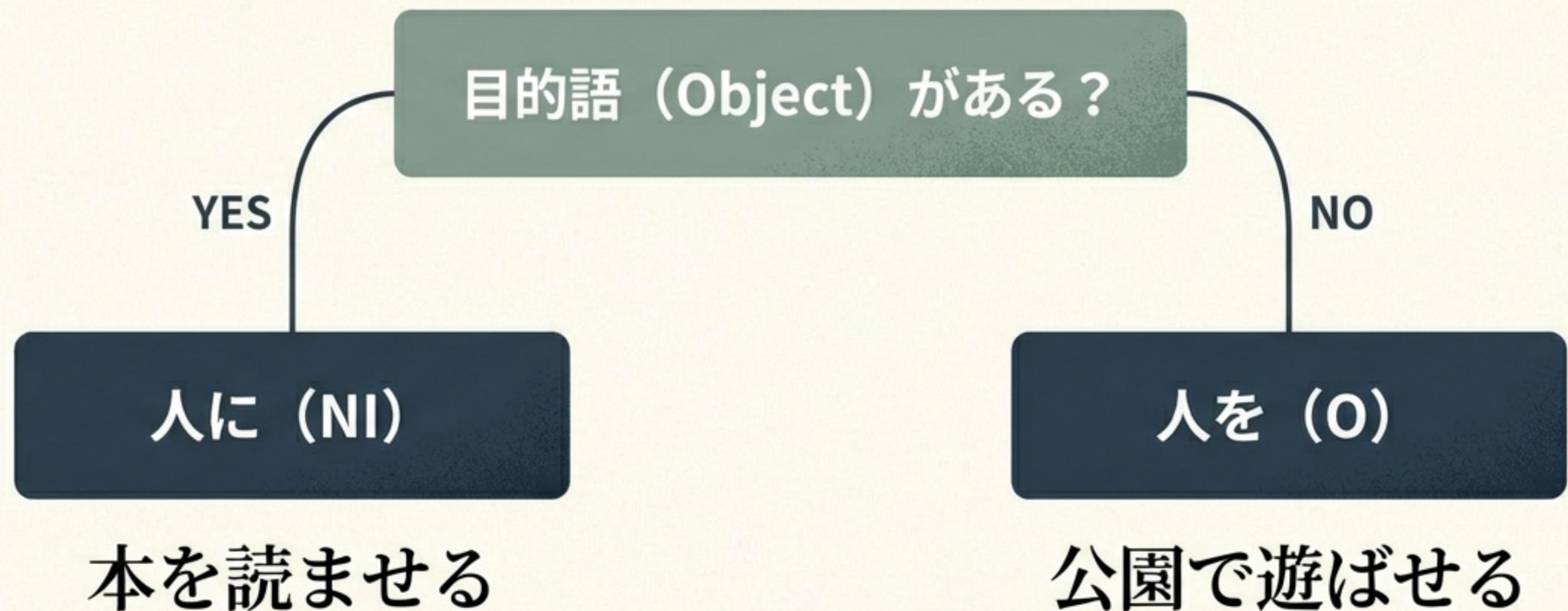
調子が悪いので、
上司は早く帰らせてくれた。

場面③：子供の成長



娘がピアノを
習いたいと言ったので、習わせた。

落とし穴：助詞は「に」？「を」？



Intransitive verbs usually take “O”.

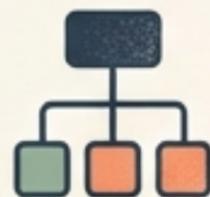
今日のまとめ

意味



相手の「したい」を許可する
(Allowing desire).

形



G1: aseru / G2: saseru /
G3: saseru

感謝



感謝する時は「～させてくれた」を使う。

許可の扉が開きました

「～させる」は強制だけ
ではありません。

相手の意思を尊重する

「許可」の使い方で、
コミュニケーションを
広げましょう。



Next Lesson: 明日は「～させていただく」